

令和7年度 まちづくりを考える日 報告

- 1 日 時 令和7年8月6日(水) 13:30~16:30
- 2 会 場 くにびきメッセ 国際会議場 (学園南1丁目2-1)
- 3 目 的 多くの市民の皆さまと一緒に身近な地域活動や取組に触れながら、まちづくりを共に考え、実践がイメージできる機会を提供する
- 4 内 容 地域の取組事例発表、活動展示ブース
- 5 参加状況

区分	参加者数
行政・公的機関 (学校2、境港市、社協・県社協・地区社協10、公民館14、公益財団法人6)	33
松江市町内会・自治会連合会関係者	45
市職員	12
企業	7
市民活動団体	8
学生	5
その他(市議会議員、市民など)	17
発表団体	16
参加者(会場)合計	143

(事務局15名を除く)

6 発表事例

「補助金グループ」「NPO・市民活動団体グループ」「町内会・自治会グループ」の3つのグループから、合計6つの団体に事例発表いただきました。

- 三世代交流夜廻り会 【黒田西原なごやか会】
- 復活!「佐太神社門前市」事業 【佐太神社門前市実行委員会】
- 小さな人とその傍らにいる大人のためのサロン「ほっと?ちょこっとカフェ」
【NPO 法人おやこ劇場松江センター】
- 買い物難民を救う移動スーパーとこれからのまちづくり 【移動スーパーげんき号】
- 白鹿山、真山の活用への積極的参画 【法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会】
- 夏休みの子どもの居場所づくり事業 ~夏休み、なにをする?~ 【川津公民館】



事例発表の様子①



事例発表の様子②

7 パネル展示

希望された事例発表団体に、取組をパネル展示していただきました。
休憩時には特に多くの方にご覧いただきました。



パネル展示の様子①



パネル展示の様子②



パネル展示の様子②

8 アンケートについて

【回収状況（事務局を除く）】

参加者数	回収数	回収率
143	107（紙：94、ネット：13）	75%（小数点以下四捨五入）

※回答の内容については、別添「アンケート結果」のデータをご参照ください。

9 発表者の声

- ・YouTube 配信があったため、県外の方にも見て頂くことができました。ほっと♡ちよこっとカフェ事業だけでなく、おやおこ劇場松江センターの紹介もでき、皆さんに知って頂けたことが、大変嬉しかったです。
- ・出店に関する問い合わせが数件ありました。ありがとうございました。
- ・反響ありました。見学したい方からのご連絡が何件もあり、随時見学してもらってます。
- ・発表後に会場で名刺交換やお話が3団体。後日、1件ほど来年に向けて相談したいと連絡がありました。

10 まとめ

今回のイベントは今年で5回目の開催となったが、NPO 法人の活動や公民館の活動、なごやか会の活動など幅広い内容・世代の活動について発表いただくことができた。

参加者の方からは、「地域の活動に活かすことができそうです」「それぞれの皆さんの取り組み、苦勞等参考になった」「今まで地区の行事だから…と参加していましたが、これからは自分ごととして積極的に参加していきたいと思った」など、まちづくりに対する前向きな思いを感じていただけたことがうかがえ、「実践がイメージできる機会を提供する」という本イベントの目的は達成できたと考える。

発表団体の方からは「YouTube 配信で県外の方にも見ていただくことができた」、「来年度に向けて相談したいと連絡があった」などのお声を頂き、好事例を共有することでまちづくりの広がりやきっかけを作ることができた。

発表時間や発表事例数については、これまで発表時間が短いとのご意見を多くいただいていたことから、今年度は発表事例数を8団体から6団体へ変更し、発表時間を1団体7分から10分へ増やした。「時間配分が良かった」という意見もありながら、「時間、発表者数を昨年同様にした方が良い」という意見もあり、参加者の皆さまに満足いただける方法を引き続き模索していきたい。

質疑応答の時間では、インターネットからは複数の質問が寄せられたものの、会場からの質問は2つことどまった。「会場内では質問が出しにくい」、「質問しやすい雰囲気づくりを考えていただければ」とのご意見もいただいております、来年度以降、質問の受付方法を工夫していく必要がある。

イベント開催後は発表団体と参加者が活発に情報共有や名刺交換をする姿が見られた。来年度も「まちづくりを考える日」を様々なまちづくりの事例を共有する場にするとともに、活動団体や市民の方が直接交流し意見交換をしていただくことで活動の輪が広がっていくきっかけを作りたい。

今年度の発表団体である「法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会」は、令和5年度開催の「まちづくりでつながる日」で発表いただき、その場でできたつながりやアイデアによって活動を行った団体である。「まちづくりでつながる日」とは様々な年代・所属の方が集まってグループワークを行い、団体が抱える課題の解決を目指している。「法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会」の活動について「まちづくりを考える日」で発表いただくことで、「まちづくりでつながる日」の成果を広めることができた。「まちづくりでつながる日」も今年度で4回目の開催となるため、「まちづくりでつながる日」をきっかけに発展した活動を「ま

ちづくりを考える日」で共有する、というサイクルをより多くの事例で構築できるよう情報収集をしていきたい。

最後に本イベントはNPO 団体・島根大学・連合島根・公民館・社協・松江市のそれぞれの役員や学生、職員などから構成される「松江市まちづくり企画運営委員会」が企画・運営を行い、日ごろから市民活動・地域活動にご尽力くださっている方々のご協力があって開催をすることができた。

今後も皆さまのご協力・ご意見を賜りながら、より充実したイベントとなるよう検討をしていきたい。